

診療科の概要

- 当科は、2006年4月に新規診療科として稼動し、発足より約18年が経過しました。スタッフは2名であり、院内外の放射線画像診断、IVRを中心とした業務を行っております。
- 画像診断業務はCT、MRIを中心としており、一部、核医学、超音波検査も含んでおります。IVRは各診療科の依頼により腹部を中心とした血管造影、止血手技、CT/USガイド下穿刺、CVポート留置等を行っています。
- 画像診断領域における診断機器の進歩は極めて早く、ほぼ数年ごとのサイクルで、最新機器が出現していますが当院では、X線CT装置2台（320列MDCT、64列 dual energy CT）、MRI装置3台（1.5T、3T）、ガンマカメラ2台、血管造影装置2台、超音波検査装置4台、RIS、PACS、読影ビューワー等が完備しています。現時点で最先端の画像診断機器、読影環境が導入され、時代に先駆けた画像診断を行っております。

医師紹介

医師名	役職	専門分野/認定・専門等	卒業年次
ながさわ けんいち 長沢 研一	部長	専門分野 :IVR、画像診断 日本医学放射線学会専門医 日本IVR学会専門医 放射線取扱主任者一種	平成9年
たかだ ようこ 高田 陽子	副部長	専門分野 :放射線診断・IVR 放射線診断専門医 核医学専門医・PET核医学認定医 放射線学会研修指導者	平成16年